

2004年11月12日

各位

双日米国会社
双日株式会社

双日米国会社、米国ノースカロライナ州向け鉄道車両を受注

～ ディーゼル客車 米国に初登場 ～

双日株式会社の米国法人である双日米国会社は、現代自動車グループの鉄道車両メーカーであるロテム社（韓国ソウル市、ROTEM Company）と共同で米国ノースカロライナ州のトライアングル・トランジット・オーソリティー（Triangle Transit Authority；TTA）より新型のディーゼル鉄道車両32両を約100億円で受注致しました。

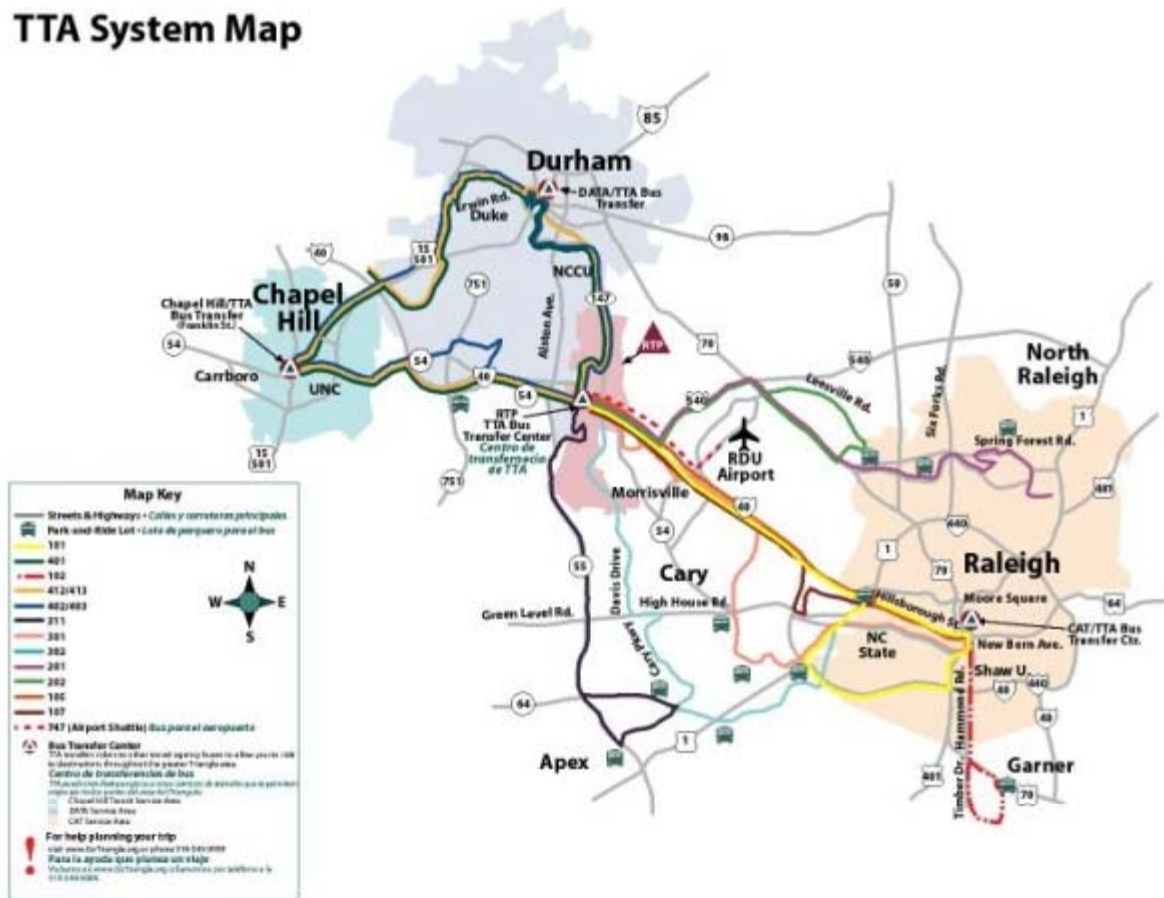
双日グループが納入するディーゼル車両は、最新の米国鉄道規格および2008年以降の米国排ガス規制にも対応する最新鋭の仕様で、最高時速125km、一両あたり80座席が配置される予定です。本プロジェクトは米国連邦政府より資金援助を得ていることからバイ・アメリカ（BUY America）規制の対象となっており、車両の最終組み立てはフィラデルフィア市（Philadelphia City）の工場で行われます。



Triangle Transit Authority に納入する車両の完成予想図

TTAは、ノースカロライナ州の州都であるローリー市（Raleigh City）とデューク大学や大手企業の研究所が集約するダーラム市（Durham City）周辺とを結ぶ公共交通機関で、従来はバスを利用した旅客輸送に特化していました。しかしながら、より高度な公共輸送網を整備すべく1992年より米国連邦政府の資金援助の下で鉄道整備に関する詳細検討が実施された結果、既存の州鉄道の線路を利用し電化設備や牽引機関車を必要としない自走式のディーゼル車両を運行することでより効率的な鉄道輸送が可能になるとの結論に至り、米国連邦政府の基本承認を得ていたものです。納入する鉄道車両は2008年から全長45kmの鉄道路線で使用されます。

TTA System Map



TTA 路線図

1978年に始まる双日グループの米国鉄道車両市場での受注は既に800両を超えており、2000年以降では三菱電機株式会社・カナダボンバルディア社と、先ごろは三菱電機・米国ゼネラルモーターズ社と組んでの大型受注実績があります。双日グループは、ロテム社と共同で2002年より米国での鉄道車両の拡販を開始していますが、双日米国会社の米国における鉄道分野の実績およびロテム社の技術力、価格競争力が高く評価された結果、初めてとなる今回の大型受注に成功しました。現在米国国内では新型鉄道車両の導入計画がめじろ押しの状況であり、今回受注したディーゼル車両のみならず、各種鉄道車両の追加受注に向け、引き続き活動を進めて参ります。

TTA 概要：

正式名称： Triangle Transit Authority (TTA)
住所： P.O. Box 13787 Research Triangle Park, NC 27709
業種： ノースカロライナ州傘下の公共交通機関
ウェブサイト： www.ridetta.org
鉄道敷設計画： TTA はノースカロライナ州都であるローリー市およびダーハム市の近郊で路線バス・空港バスなどを運行しているが、既存の州鉄道の線路を使用し、ディーゼル車両 (Diesel Multiple Unit) を運行する予定。第一期としてローリー市とダーハム市を結ぶ 28 マイル (約 45 キロ) に 12 駅を建設し、ラッシュ時には 15 分間隔での営業を行う。開業予定は 2008 年。同地域での最大の空港であるローリー・ダーハム空港への接続も計画している。

ROTEM 概要：

正式名称： ROTEM Company
本社住所： 837-36 Yeoksam-dong, Gangnam-gu, Seoul 135-937, Korea
設立： 1999 年 8 月
業種： 鉄道車両製造
ウェブサイト： www.rotem.co.kr
主要株主： 現代自動車 (78.36%)、韓進重工業 (21.64%)
従業員数： 3,978 人
資本金： 2,572 億ウォン = 約 2.2 億ドル (2003 年末)
売上高： 10,742 億ウォン = 約 9.4 億ドル (2003 年末)
税前利益： 650 億ウォン = 約 56.9 Mil ドル (2003 年末)
生産能力： 1,200 両/年

鉄道車両メーカーの世界シェアは、カナダ Bombardier を筆頭にドイツ Siemens、フランス Alstom および日本勢、その他の欧州勢と続くが、ROTEM は特に 1990 年代以降、アジア地域の大型車両契約 (台湾、香港、マニラ、インド等) を連続受注しており、さらにはイスタンブール、ギリシャ等の欧州地域、最近ではブラジルや中東地域での受注に成功している。また、本年春に開業した韓国版新幹線向け車両を製造済み。中国国内にも鉄道車両メーカーは存在するが、技術的にも海外への電車の輸出能力は乏しく、世界的に見ても新興勢力としての ROTEM の勢いが伸びている状況。ROTEM 製の客車が米国市場に納入されるのはアラスカ州に 8 両があるが、実質的には今回が初めて。

ROTEM が製造した鉄道車両の一例



< 韓国新幹線 >



< 香港地下鉄 >



< キューペリー地下鉄 >



< アテネ向け電車 >

【本件に関する問い合わせ】

双日株式会社 広報部 03 - 5520 - 3185